

<b>第125回コスト問題研究部会</b>	
開催：	平成28年4月14日（木） 午後1時～5時 PCSA会議室
出席人数：	正部員2名、賛助部員3名、合計5名
出席者リスト：	<b>リーダー</b>
	佐藤 千恵 株式会社セントラル伸光
	<b>正部員</b>
	原田 明光 株式会社三永
	<b>賛助部員</b>
	園田 悦志 株式会社大商
	小林 不二雄 株式会社ユーギシステム
	荒井 努 グローリーナスカ株式会社
討議事項：	1) 近況報告
	景品関連設備、顔認証システム、大液晶食券販売機とインバウンド、流通新制度の現状、販社・メーカーの人手不足、新電力切換、激安景品卸、撤去回収状況、景品バイキングの問題点、政府補助金管理基準、新電力紹介会社などについて各々の近況や情報を報告した。
	2) 拡大部会 in 沖縄について
	沖縄の新規店舗訪問、1日目と2日目のスケジュール、ストアコンパリゾン候補選定、景品仕入れ先、国際通り情報などについて検討した。
	3) コスト問題研究部会 質問コーナー 2016.4
	Q：景品交換の管理手法について バイキング方式
	名古屋での端玉景品バイキング方式を参考に実施した所、棚差が発生して対応に苦慮している。良い対応方法はないかという質問だった。
	設備導入、頻繁な棚卸し、単品管理などが提案された。
	4) 企業トピック「遊技機製造者流通健全化について」 小林部員
	メーカーが用意する確認書が統一フォーマットでない事、メーカーによっては販社から部品発注出来ない事、遊技機取扱主任者試験の現状、ホールコンピューターのデータ確認の実際、検査にかかる時間などについて情報を交換した。
	次回開催
	平成28年5月12日（木） 正午12時～午後4時 PCSA会議室にて